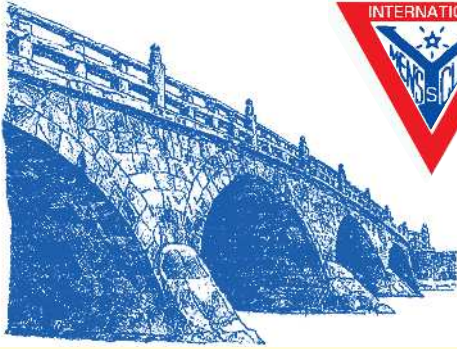




KAGOSHIMA

Y'S MEN'S CLUB



国際会長	Henry Grindheim[ノルウェー]	"Let us walk in the Light - together." 「ともに、光の中を歩こう」
アジア会長	Tung Ming Hsiao[台湾]	"Respect Y's Movement" 「ワイズ運動を尊重しよう」
西日本区理事	大野 勉 [神戸ポート]	"Healthy mind & healthy body make healthy club"
九州部部长	小田 哲也 [福岡中央]	"Enhancement and activation of each clubs throw interesting various activities. — Healthy Clubs make Happy and Strong Kyushu Region! —" 「多様な活動で各クラブの充実と活性化を!~健康なクラブが九州の元氣をつくる~」

2017 2018 鹿児島クラブ会長: 坂口 松平『楽しい奉仕。楽しい談話。』



九州部評議会報告

2017-18年度ワイズメンズクラブ九州部・第3回評議会が去る3月4日（日）に開催されました。開催場所は福岡YMCA七隈本校。午前中の会長主査会に引き続き、午後1時より評議会がありました。議事として

- 第1号議案 2017-18年度 第2回評議会議事録承認
- 第2号議案 2017-18年度 九州部会計（2月現）報告
- 第3号議案 2018-19年度 部長方針・活動計画など
- 第4号議案 当期における次次期（2019-20年度）九州部部长推薦
- 第5号議案 YMCAピンクシャツデイファンド

▲ 挨拶される
小田九州部部长



以上5議案が上程、承認されました。次期部長上村眞智子ワイズ（熊本ジェーンズ）が元気一杯の次期部長としての決意を發表されました。所用で欠席の坂口会長に代わって私がクラブ会長報告を致しました。九州部国際交流主査としても報告致しました。YYYフォーラムは山川真一西日本区Yサ主任をお迎えし、熊本YMCAより2人のリーダーを呼んで「ワールドカフェ」形式で『YMCAと共に ユースと共に』というテーマで今回のYMCAのブランディングについて語り合いました。「見つかる、つながる、よくなっていく」というYMCAのコンセプトをより深く理解する事が、考える事が出来たと思います。懇親会は福岡中央クラブの皆さんの暖かいおもてなしで楽しいひとときでした。ただし、気になる点は宮崎クラブがクラブ内の揉め事で活動停止中ということと鹿児島クラブのDBC相手の岩国クラブが岩国みなみクラブに吸収合併されるとの情報が入りました。宝塚クラブとトライアングルDBCを検討中の我がクラブとしては協議が必要です。

鹿児島ワイズメンズクラブ：中堀 清哲



◀ 福岡中央クラブの
皆さん

TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

「楽しい奉仕。楽しい談話。」

本日は、メネット企画例会として、のぐち英一郎市議員にこども食堂のお話をして頂くことになりました。野口さんは、NPO法人かごしまホームレス生活者支援あう会でも私と一緒に理事として活躍しておられます。

さて、今年のイースターは4月1日です。ちょうど10年前のイースターの季節はイタリア中部の聖人の町、アッシジで1ヶ月間イタリア語学校に通っていて、その状況を高校の同期会メーリングリストにアップしていたことを思い出しました。想い出と共にそのメールを披露致します。

2008年3月23日

小生が通っている、イタリア語学校は、元ペルージャ外国人大学教授の Angelo Chiuchiu という教授が設立した学校です。この教授と、息子の Lorenzo が経営しています。1月～3月は、もっとも生徒の少ない時期とのことで、今は、小生と、フランス人のマーク（57歳）、オランダ人のアルベルト（61歳）の三人が、サン・フランチェスコ会以外の生徒で後は、アメリカとマダガスカルの人々が一人ずつ、合計5人の生徒しかいません。

こちらの学校は、6月中旬に終わって、10月から新学期なので、夏休みの間は、生徒が急増するそうです。

先生は、常勤は、女性3人です。エオロノラ（大）、エオロノラ、パオーラという名前です。

小生の先生は、午前中は、エオロノラ（大）という、身長が180cmくらいあって、股下が、100cm位ありそうな、金髪の30代後半の女性。この学校では、もう12年もいるベテランです。今は、1対1の授業なので、4時間の授業のあとは、くたくたに疲れます。

午後の先生は、パオーラという、やはり30代後半に見えます。身長は、小生より低く、よこ幅もかなりある、黒髪の女性です。今、婚約中だそうです。

もう一人のエオロノラは、170cmちょっと位で、黒髪で色黒のおしゃれな先生です。

イタリア語は、名詞に男性名詞と女性名詞があって、それを修飾する冠詞・形容詞や、過去分詞がほぼすべて、名詞の性と数に一致して変化するので、一文しゃべるとすぐにどこかを間違えて、そのたびに指摘されて、しどろもどろになるのの繰り返しです。

たとえば：

Questo è (e の上のアクセント記号) un libro. これは、一冊の本です。

L' ho comprato ieri. 昨日、私は、それを買いました。

Questi sono due libri. これらは、二冊の本です。

Li ho comprati ieri. 昨日、私は、それらを買いました。

Questa è una penna. これは、一本のペンです。

L' ho comprata ieri. 昨日、私は、それを買いました。

Queste sono due penne. これらは、二本のペンです。

Le ho comprate ieri. 昨日、私は、それらを買いました。

上の例では、本が、男性名詞、ペンが女性名詞です。なぜ、そうなのかは、わかりません。卒論のテーマになるかもしれませんね。ちなみに、イタリア語で、花は、un fiore で、男性名詞ですが、フランス語では、une fleur で、女性名詞です。こういう例もあるので、覚えるのが大変です。

23日 日曜日

今日が復活祭の当日、冷たい雨の中町中ひとが、歩き回っているということです。

今教会の前のカフェから、無線 LAN でメールを送っていますが、ここも、ミサを済ませた客で一杯です。

2022 年に向けて

「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」

"Healthy mind & healthy body make healthy club"

地球温暖化とはいえ、今季の冬は、寒さの厳しい冬でした。国道8号線での48時間立ち往生というニュースを聞いて、自分がもしそうになったら、本当に大変な苦しみをもたらすものだと感じました。人の痛みや苦しみを理解するには、その人の想像力が大切だと思います。目を閉じて、その場面を想像（像を描いてみる）することで、少しでも理解できると思います。被害にあった人からは、「他人には分からない」と言われるかも知れませんが、私たちワイズは、「理解しようと想像できる」力を持っていると思います。

人に寄り添い、心から支援できる、そんな取り組みが「事業報告書」として、各地、各クラブから届いています。心の春が、社会を温かくする。ワイズの取り組みは素敵です。

健康に感謝しながら、共にワイズの春を迎えましょう。





2月例会の卓話報告

「：NY～サウジ～サンパウロ人々の生活と宗教」

ソニー生命保健株式会社 白川 正人 様

まず、皆様に1つ報告があります。

1月の卓話者、丸谷美紀さんは、お母さまの介護のために、4年間務めた鹿児島大学を辞職され、故郷の千葉県市川市へ帰省されました。皆様にもよろしくということでしたので、この場で報告します。

さて、2月例会の卓話は、私の新入社員時代の同僚で、一緒に米国トーメン社へ研修に行った、白川正大さんの商社マン時代のお話でした。

繊維部で働いた白川さんは、ニューヨーク研修生からスタートして、中近東に長期出張、ブラジルに5年駐在と世界各国30国以上をまたにかけ、活躍されました。

特に、この間に商売の相手になった、ユダヤ人、アラブ人、インド人、ブラジル人の商売のやり方については、この世界にいないとなかなか聞ける話ではなかったと思います。

契約を遵守するユダヤ人、アラーの神の名によって契約内容を平気で変えるアラブ人、時間にルース（というか、時間厳守という概念がない）ブラジル人とそもそもアポイントメントという習慣がないインド人などなど、「へえ」の繰り返しでした。

為替の話などは、世の中にはいろいろな儲けの手段があるのだなと思いますが、円しか使えない日本国内に住んでいるとちょっと話が難しかったかも知れません。

私が会長になって、福祉系の話が多かったので、他の分野の話が聞きたいという声もあり、滋賀県大津市から観光も兼ねてきて頂きました。卓話のあと、天文館と文化通りを案内し、0時過ぎまで思い出話に花が咲きました。実は、我々よりちょっと後にニューヨークへ来た同期の中川隆君（現大川隆法氏）の話も時間があればしたかったそうですので、またの機会を楽しみにしております。

鹿児島ワイズメンズクラブ会長：坂口 松平



今月の樹

シダレヤナギ

ヤナギ科の落葉高木である。原産は中国で日本へは奈良時代に渡来。太い枝は上に伸びるが、先端の枝が細長く、垂れ下がる。幹は暗灰色、縦に亀裂がある。葉は披針形で鋸歯がある。花は雌雄異株。春に暗黄緑色で葉に先だって尾状の花をつける。古くから都市の街路樹としてよく用いられた。そのため、単にヤナギと言えばシダレヤナギを指すことが多い。ヤナギ並木などは、まず確実にこれである。銀座の柳は、よく知られ、多くの歌謡曲などにも顔を出す。都会の水辺、水路沿いや井戸などに植えられたため、井戸に出る幽霊にはシダレヤナギがつきものである。柳の木の下には幽霊が出るという迷信は、おそらく、夜間に風で揺れ動く柳の枝を誤認したところから来ていると思われる。（参考ウィキペディア）

MESSAGE Y' S MEN' S CLUB

「所変われば…」という言葉がぴったりの白川様の楽しい卓話でした。

中堀ワイズ

白川様の海外勤務の経験豊かな卓話を興味深く拝聴しました。ユダヤ人の宗教、戒律。また、知的なレベルの多いことも知られているので卓話で再確認できました。

樋脇ワイズ

白川正文様、大変興味深いお話ありがとうございました。人種、宗教によって人々の生活の変わりようには驚きました。

徳田ワイズ

白川様、遠路おいでいただきありがとうございました。

世界中をみると、国それぞれ、人それぞれであることを改めて感じました。

園屋ワイズ

3 Regular meeting 定例会

日 時 平成30年3月27日 火曜日
 会 場 ジェイドガーデンパレス
 司 会 園屋メネット
 書 記 園屋ワイズ

- | | | |
|----|--|-----------|
| 1 | 開会点鐘…………… | 坂 口 会 長 |
| 2 | ワイズソング…………… | 全 員 |
| 3 | 会長挨拶…………… | 坂 口 会 長 |
| 4 | ゲスト・ビジター紹介 | |
| 5 | 食前感謝…………… | 山 下 ワ イ ズ |
| 6 | 会食 | |
| 7 | 諸報告 | |
| | ①鹿児島YMCAの報告 | 徳 田 ワ イ ズ |
| | ②企画例会報告 | 坂 口 会 長 |
| | ③その他 | |
| 8 | 卓話 テーマ：「思いやりがこども食堂になって」
のぐち 英一郎氏 鹿児島市議会議員 | |
| 9 | ハッピーバースディ…………… | 新 内 ワ イ ズ |
| | | 大 西 ワ イ ズ |
| | | 徳 田 ワ イ ズ |
| | | 神 村 ワ イ ズ |
| 10 | YMCA ソング…………… | 全 員 |
| 11 | なごりはつきねど…………… | 全 員 |
| 12 | 閉会点鐘…………… | 坂 口 会 長 |

献金有難う
 もしやげます。

2月 合計金額

¥8,341

今月の聖句

愛するものよ、
 悪い事ではなく、
 善い事を見做ってください。
 (ヨハネ 11章)

3 Planning meeting report 企画例会報告

日 時：平成 30 年 3 月 12 日 月曜日
 19：00～21：00
 場 所：珈琲館かむむら
 出席者：神村、徳田、坂口

2 Regular meeting report 定例会報告

日 時：平成 30 年 2 月 27 日 火曜日
 場 所：ジェイドガーデンパレス
 出席者：16 名
 司会者：樋脇ワイズ

2月例会の記録	クラブ在籍者……………	14名
	出席者……………	10名
	メネット……………	1名
	ゲスト……………	1名
	ビジター……………	4名
	メイクアップ……………	1名
	2月出席率……………	78.6%

行事予定

鹿児島ワイズメンズクラブ

チャータ
 事務所
 定例会
 企画例会

▶ 1990年2月12日
 〒890-0056 鹿児島県鹿児島市下荒田3丁目43-7 1F 鹿児島YMCA内
 ▶ 毎月第4火曜日 場所：ジェイドガーデンパレス
 ▶ 毎月第2月曜日 場所：珈琲館かみむら（時間は企画例会・定例会とも19:00▶21:00まで）

4月企画例会
 日 時：4月9日月曜日
 19：00～21：00
 場 所：後日

4月定例会
 日 時：4月24日 火曜日
 19：00～21：00
 場 所：ジェイドガーデンパレス